

評価 5・4・3・2・1 十分できた5 例年並み 3 全くできなかった1

教育理念、教育目標について	評価
・教育理念、目的、育成人材像は定められているか。	4
・学校の将来の構想を描くため、業界のニーズ、動向を調査しているか。	4
・学校の教育理念、目的、学校の特徴などが学生、保護者に周知されているか。	4

自己評価のまとめ

- ・学校の教育理念に対し、保護者にもご理解いただき、就職を早い段階から意識した就職指導を行っていく。
- ・これまで学んできた環境により指導方法も難しくなっており、教育理念は、理解しているだろうが実行となると難しさがあるように感じている。

学校運営について	評価
・目標等に沿った事業計画が作られているか	4
・報告、連絡、相談が密にされているか	3.6
・財務、教務等の組織整備など意思決定システムができていますか	3.6
・専任教員は、適正に配備されているか（時間数や免許の有無）	4.6
・学生及び保護者からの要望苦情等での速やかな対応がされているか	4.3

自己評価のまとめ

- ・コロナもだいぶ落ち着き、保護者からの心配の声は、無くなりつつある、今後、マスクの着用など以前の生活様式にどのように変更していくかが課題となってくる。

教育活動	評価
・少なくとも年1回、カリキュラム、学習教材の見直しをいっている	4.6
・講義、実習のシラバスが作成されている	5
・実技と講義が連動し、効果的学習に配慮されている	4
・常勤だけでなく非常勤の先生方にも教育理念や生徒への伝え方など改善できるところはしていく。	3.6
・学生、保護者に対し成績評価、単位認定の基準などきちんと理解を得ているか。	3.6

自己評価のまとめ

- ・保護者呼んで実際にシャンプー、カラーなど学生が日々、どんな授業をうけているのか体験していただき、大変、好評をいただいたので今後も継続していけるといえると思う。

教育活動の成果	評価
・退学率の低減が図られている。	3
・本人の進路への意識について高めることができています。	4
・就職率の向上が図られている	4
・卒業生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.3

自己評価のまとめ

- ・退学率に関しては、横ばい状態である。主な理由は、人間関係であるが家庭でのコミュニケーションが取れず生活が荒れてくるという原因も近年は、増えているように思う。

学生に対する様々な支援体制の整備	評価
・進路、就職に関する支援体制ができていますか	5
・奨学金など、学生の経済的側面に対する支援体制は、整備されているか	4.6
・学生相談に関する体制は、整備されているか	4.3

自己評価のまとめ

- ・給付型奨学金が施行されてから、給付型を受ける学生が年々、増加傾向にあるように感じている。返済型の奨学金に関して、制度をしっかりと理解しているのか社会的な問題となっている為、より丁寧な説明が必要となってくる。

教育環境	評価
・学外の実習、インターンシップなど十分な教育体制を整備している	5
・耐震設備等が脆弱である。	2.3
・施設、設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.6

#### 自己評価のまとめ

- ・2年次のサロン研修に関して、ほとんどの学生は、順応しているが、一部、就職に対する意識が薄いと感じることがある。
- ・設備の老朽化に関しては、予算的なこともあり随時、改修工事を進めていきたい。

財務	評価
・財務について会計監査が行われているか	4.3
・財務情報公開の体制はできているか	4.3
・中長期的に学校の財務は、安定しているといえるか	4

#### 自己評価のまとめ

- ・入学者も定員充足しており、特に問題ないと思います。

学生募集	評価
・学生募集活動は、適正に行われているか	4.3
・学校案内に学費、受験料、教材費等が明示されている	4.3
・学納金は、妥当なものとなっているか	4

#### 自己評価のまとめ

- ・定員数集まっており、少人数できめ細かい指導ができることで支持されているのだと思います。
- ・物価（教材費）運送費の高騰により、十分な教材を揃えるのに今後も努力が必要だと思う。

法令等の遵守	評価
・法令、専修学校設置基準等の適正な運営がされている	4
・高校生のデータ（紙ベースのもの）の管理をしっかりとしていく。個人情報の保護	4.6
・学生の声を聞いて学校がより良くなるようにしていく。（学生アンケートの実地）	3
・教員、講師は、国内において認知されている資格を有しているか	5

社会貢献、地域貢献	評価
・学校の教育資源を活用した社会貢献を行っている	2.6
・社会に貢献できる学生の育成に取り組んでいるか	4.3

#### 自己評価のまとめ

- ・就職率100%を目指しているが卒業が近くなるにつれて、就職したくない気持ちが出てくる学生が増えていく。サロンでの研修などスムーズに職場に移行していける様、今後の対策を取っていきたい。

令和4年 教育充足度アンケート

評価5・4・3・2・1で○をつけてください。最後にご意見の記入もお願いします。

アンケート項目	1	2	3	4	5
1、学校は、楽しい	6	6	29	39	28
2、授業は、わかりやすい	9	15	47	29	8
3、先生達は、学生のことを理解してくれようとしている。	2	7	27	43	29
4、学校は、各種資格試験に力を入れている。		1	18	31	58
5、学校は、国家試験の準備に力を入れている。	1	1	11	24	71
6 自分の母校の学校を進めたい	11	10	27	37	23
7 就職指導など充実している。	3	5	16	29	55
8 学校の設備が充実している。	17	29	33	20	9
9 悩みなど相談しやすい環境がある。	5	20	34	29	20
10 選択授業を楽しみにしている。	7	8	38	34	21

こんなところが魅力などありましたら、書いてください。

- ・行事が楽しい、多い。
- ・先生との距離が近い、一人一人を見てくれる。
- ・相モデル ・就職 ・国試の合格率

改善できたらいい点（学科について）

- ・ホワイトボードの文字が薄くて見れない。
- ・聞き取れない話し方の先生がいて、授業を聞いててもよく分からない。
- ・香粧品の授業、雑談が多い。・テスト範囲の情報を正確に教えて欲しい。

改善できたらいい点（実技について）

- ・ワインディングとローションの授業が多い。カラー、カットを増やしてほしい。
- ・教室が狭く、隣との距離が近い。
- ・先生によって実技で重視する点が違う。
- ・他校より国家試験重視なので、撮影などが少なく、美容師として今後が不安。

改善できたらいい点（設備について）

- ・ロッカーが狭い。個々のロッカーが小さい。
- ・シャンプー台の設備の不具合。
- ・エレベーターが使いたい。
- ・冬場、お湯が出るのが遅い。水道の数が少ない。洗い場が少ない。
- ・学費以外のお金を払わせるのをやめて欲しい。
- ・防犯カメラいらぬ。
- ・パーソナル検定よりヘアマスター検定などに重きを置くべき、遅れている。
- ・自分達が負担するお金が多い。購買で売っている物が高い。
- ・トイレを増やして欲しい、綺麗にしてほしい。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

衛生専門課程美容学科 令和4年度

必須	選択必須	授業科目	授業科目概要	配当年次	単位数	授業方法			場所		教員		企業との連携
						講義	演習	実習	校内	校外	専任	兼任	
○		関係法規	美容師法など、美容業務に 関係の深い法令や 制度について学 ぶ。	1・2年生	1	○			○			○	
○		衛生管理	感染症や 環境衛生 について など公衆 衛生全般 を学び、 美容にお ける衛生 管理、消 毒の目的 や方法に ついての 知識を学 ぶ。	1・2年生	3	○			○		○	○	
○		化粧品	パーマ液 やカラー リング剤 といった 薬品や化 粧品原料 の科学的 知識を身 につけ る。	1・2年生	2	○			○		○	○	
○		美容保健	人体や皮 膚の構 造、機能 を理解。 美容技術 を施術す る人体に 対する保 健衛生を 学ぶ。	1・2年生	3	○			○		○	○	
○		美容文化論	美容や ファッ ションの 歴史を学 びなが ら、美的 感覚や表 現の変遷 について も学ぶ。	1・2年生	2	○			○		○		

○		運営管理		1, 2年生	1	○			○		○		
○		美容技術理論	美容機器や美容器具の正しい取り扱い方法や、美容の基礎技術を理論的に理解する。	1・2年生	5	○			○		○		
○		運営管理	サロン経営に必要な経営管理や労務管理の能力、マーケティング理論、接客法を身につける。	1・2年生	1	○			○		○		
○		美容実習	養成施設や美容所での実務実習によって、基本的操作を確実に身につけ、これを適宜組み合わせる技術で完成させる技術を修得します。	1・2年生	30			○	○		○		
○	○	カラーコーディネーション	色に関する知識、法則、技法を身につけパーソナルカラー検定、色彩検定の資格取得を目指す。	1・2年生	1	○		○	○			○	

○	ビジネスマ	敬語の使い方や社会人としての考え方をはじめ、接客に必要な知識、動作を学ぶ。	1年生	1	○			○		○		
○	ネイル	JNECネイリスト技能検定3級取得を目指し、ネイルケアー～カラーリングなどネイルの基礎を学ぶ。	1・2年生	1	○		○	○				○
○	メイク	メイクアップに必要な道具の特徴と適切な使用方法を理解し、ベーシックメイクについて学ぶ。	1年次	1	○		○	○				○
○	美容総合技	美容の基礎から派生させて、現在のサロンで役立つ新しいカラー剤の知識など応用力を養い。	1・2年生	14			○	○			○	

	○	サロン研修	内定先の サロンで 実習勤務 を通して 1日の流 れを学 び、お客 様を迎え る準備、 施術中の ヘルプな ど接客の 基本姿勢 を学ぶ。	2年次	2		○			○	○		○
--	---	-------	---	-----	---	--	---	--	--	---	---	--	---

合計 67単位

教員一覧

専任・兼任	教員名	担当教科
専任	犬塚 清孝	運営管理・文化論・ビジネス
専任	渡辺 賢	美容保健、運営管理、文化論、衛生管理
兼任	寺田 宣弘	美容技術理論、文化論
専任	秋田 利治	美容技術理論、衛生管理、文化論
専任	惣慶 実花	美容技術理論、美容実習
専任	柴田 愛	美容実習、美容技術理論
専任	黒川 友紀	美容実習、美容技術理論
専任	早川 みく	美容実習、美容技術理論
専任	神野 美咲	美容実習、美容技術理論
専任	濱田 昌志	美容実習、美容技術理論
専任	松本 莉奈	美容実習、美容技術理論
兼任	神谷 昭男	衛生管理
兼任	三輪 幸也	香粧品
兼任	竹内 元宣	関係法規
兼任	小林 弘志	美容保健
兼任	祖父江 由美子	カラーコーディネイト
兼任	中川 博江	デッサン
兼任	高橋 由理	ネイル
兼任	畑 英理	メイク
兼任	藤永 綾子	美容実習、美容技術理論
兼任	中根 美香	まつ毛エクステ
兼任	天野 正光	運営管理

専任名 10名 兼任名 12名